

ハーベストタイム

人・マンパワー



お祭りに子どもスタッフ枠作って！

もっと女性の参加を増やしたい！

まずは町内会加入を増やす

大学生・小学生のボランティア参加の機会を増やす

男性の若い世代はウィークデーの参加は難しい

高校生ボランティアの参加はグッドアイデア

女性スタッフのチカラありがたい！

若い人の入会、どうしたらいい？

各行事に小学生の子どもが参加できることも行う→親がついてくる！

老若男女でさまざまなつながりを増やしていこう！

若い人の巻き込みは、レアな体験がきっかけとなる

イベントでは“男性”“女性”で固まらず、交流できるとよい

若い人と繋がりたい→若い人は楽しいことには集まるよ！まずは若い人に楽しいと思うことを聞いてみよう

若者へアプローチし、理解を深め、地域を知ってもらう

さまざまな職業の方も巻き込んでいろんな企画を！



イベント



老人会と子ども会のコラボイベント

アイデア次第で人は集まる！

ゲートボールに子ども会を招待し、子ども会チームで参戦！

コミュニティ、自治区の公民館で子どもギャラリー開催

地域の活性化には“祭り”をうまく活用

人が集まりやすい行事を行う

コミュニティでラジ体操活動運営

防災訓練で炊き出し

高齢者が自力で通えるサロン・カフェを毎日開催

コミュニティと子ども会と一緒に焼きいも大会

こじんまりとした地区で、夏祭りや収穫祭などの催し

情報発信

HP 作って地域情報発信



LINE 活用(docomo 講習を受ける)でつながる

やりたいことをまずは発信！声に出すとできる人に繋がる声かけすることで広がる

人が集まる場所で情報公開

LINE 公式アプリの活用

情報発信と募集をどうやってやるの？

メタバース

回覧板と LINE を併用

電子回覧板情報提供



その他

若い頃から地元愛を育ぐみ、関わりをつなぐ

古民家カフェを作りたい。何から始めればいいのか？

まず「実行」！行動を起こすこと

地域にある施設の使い方を見直す

私設図書館を作りたい

地域の足→こまわりのきくバス



あま市には素晴らしい人や技術、アイデアがいっぱい→今はこれらがつながっていない

地域のお宝を活かす→お宝マップをプロのデザイナーに制作してもらい、スタンプラリーで活用

地域へ出張します！
・iPad を使った脳トレ講座
・ドローン講座
・高齢者デジタルサポートスタッフ



ハーベストタイムはワークショップのまとめを行いました。提案された様々なアイデアは前向きのもが多く、参加者の皆さんは多くの気づきを得ることができました。



各部や団体の役員の協力を得ることで、行事に広がりができる

高齢者も幼児と一緒に楽しみたい！そのため高齢者の手づくり小物を販売し資金にする。高齢者は手仕事で健康長生き！（パールの会）

コミュニティと子ども会の連携により親の参加促進

世代が違って共有できることを探そう！

小さな団体がたくさんあれば、みんな手と手をつなげば大きなことができる

運営スタッフの“やらされ感”をなくすため、グループディスカッション開催

町内会便りの1ページ(A4)を子ども会に書いてもらっている。これによって子ども会の活動も知ってもらえるし、子どもの地域参画への意識が根付く（上萱津コミュニティ）

区全体が一つになってコミュニティ組織づくり。コミュニティ協議会と自治会は車の両輪のごとく相互補完。地道な活動でも地域住民の意識の高まりはアップ

子ども会役員の負担を軽減するボランティアの確保

みんなで意見を出し合える、活気がある、魅力のある活動は継続する。その先輩達の姿を若手は見ている。地域の仕組みは、家庭の仕組みと同じ



子ども会の継続が難しいのでコミュニティで子ども会の活動を支援するしくみあり（伊福コミュニティ）

どうぞ気軽に入って！～welcome～な居場所づくり

参加者にも当日手伝ってもらおう

連携



しくみ

